

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	特進一貫	国語	国語総合現代文	全	必修	2

講座のねらい

本講座では、高校三年間の現代文を学習していく上で必須となる文章読解の基礎的知識を、確実に身につけることをねらいとします。表現力の育成を重視しつつ、語彙・漢字の知識を徹底して習得していきます。また様々なジャンルの文章にふれることで、総合的な視点からの文章読解能力の養成を目指します。

使用教材及び問題集

教科書：「高等学校新訂国語総合現代文編」（第一学習社）
 参考書：「新版二訂カラー版新国語便覧」（第一学習社）
 問題集：「新版カラー版新国語便覧準拠ノート」（第一学習社）
 その他

授業の内容と進め方

教科書の単元に沿って授業を進めます。内容の精読は勿論のこと、時代的背景・思想的背景なども「国語便覧」を活用して把握し、作品の総合的理解に努めます。また作文・小論文作成能力を高める観点から、表現分野における重要事項を集中的に学習します。加えて、文章読解・作成に必須な語彙力を習得するために、漢字・熟語・慣用句・ことわざ等を「便覧準拠ノート」を使用して学びます。また、問題集での演習によって学力の定着をはかります。

講座の到達目標

1. 随想、小説、評論、韻文等、様々なジャンルの文章の読解力を身につけます。
2. 筆者の考えや意見を的確に読み取ることで、論理的思考力を高めます。
3. 言語感覚を養い、言葉による表現力・伝達能力を培います。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査の結果に、授業での発言や態度、ノート・課題の提出状況、各学期の課題考査の結果を加味し、総合的に評価します。定期考査だけの評価ではありませんので、十分注意して学習に取り組んでください。

備考

国語力の定着と学力アップを目的として、平常講習が実施される予定です。また、長期休暇には、集中講習に加え、学習合宿も実施される予定です。

授業の計画

<p>1 学期 学習計画および学習内容</p> <p><教科書></p> <ul style="list-style-type: none">・ 評論「歩き続けるための読書」・ 小説「羅生門」・ 評論「語と意味」・ 詩「甃のうへ」「くらげの唄」 <p><国語便覧></p> <p>文学史、言葉の学習</p> <p><その他></p> <p>問題演習</p>
<p>2 学期 学習計画および学習内容</p> <p><教科書></p> <ul style="list-style-type: none">・ 評論「木を伐る人／植える人」・ 小説「夢十夜」第一夜・ 短歌と俳句「その子二十」「こころの帆」・ 評論「科学の限界」 <p><国語便覧></p> <p>文学史、言葉の学習</p> <p><その他></p> <p>問題演習</p>
<p>3 学期 学習計画および学習内容</p> <p><教科書></p> <ul style="list-style-type: none">・ 小説「城の崎にて」・ 評論「暴力の神話」 <p><国語便覧></p> <p>文学史、言葉の学習</p> <p><その他></p> <p>問題演習</p>